

解答

一　問一　問二　問三　問四　問五　問六　問七　問八　問九　問十　問十一

a　ア　オ　Ⅱ　I　(A)　a　A
収　「めた」　2　イ　2　ウ　1　工　2
　　b　節目　c　高度　d　異「なる」　e　局面

心理　そのことが　記念写真
光　ウ　7　ア　エ
Ⅲ　IV　(B)　b　B
増大　ア　3　イ　ウ

c　C
カ　イ

二　問一　問二　問三　問四　問五　問六　問七　問八　問九　問十　問十一

不細工　放課　修正　改札　要領
a　コ　b　イ　c　工　d　力　e　ク　f　ウ　g　オ　h　ア

評判　霧囲気

小さいころからひとりでいることが多く、人と口を利くことに慣れていないから。

私に頼むの？

マイペース／引っ込み思案

小学校では友だちができなかつたので、中学校では絶対に友達を作ろうと決意していたから。テスト前は数学以外の教科も教えるということ。

二

解説

二

問五 「場数を踏む」とは、多くの経験を積むこと。ひとりでいることが多く、「学校で人と口を利くことに慣れていな」「い」ので、「私」は友だちを作る機会すら得られないでいます。
 問七 「すこしくらいわらわれても、どこかのグループにもぐりこもうと心に決め」、「中学校デビューを狙つた」という意気込みとあせるような気持ちが「必死の形相」という表現にこめられていると考えられます。